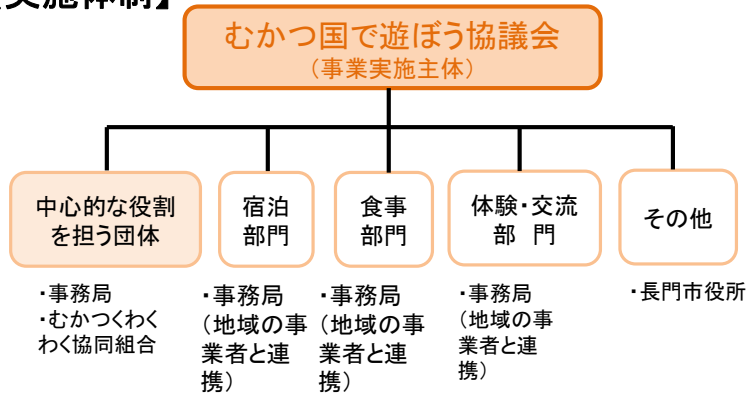


- 向津具半島の地域の合意を形成しながら地域資源の発掘・磨き上げ・プロモーションを推進するとともに、農泊実施の中核的組織の体制を強化。専門家を招聘し、OJTにより今後の取組に必要な人材を育成。
- 自立的体制の確立や地域資源の磨き上げに関する各種ワークショップを実施。ポータルサイトを構築。



山口県長門市

【実施体制】



【取組内容】

- シンポジウム、ワークショップ等の参加状況 (図1)
述べ1310人の地域住民、事業者、行政関係者、大学生、小学生等の参加を得た。
- 体験プログラム数の数 (図2)
商品開発ワークショップの実施により、地域の事業者と連携して9つの体験・交流に係るプログラムを開発した。
- モニターツアーの実施状況 (図2)
2件のモニターツアーを実施した。
- 食の試食モニタリングの実施状況 (図2)
2回の試食モニタリングを行った。
- 「知って」もらう機会の創出に係る取組内容及び実績
キックオフシンポジウムや各種ワークショップを開催した。ポータルサイトを構築するとともに、SNSの公式ページも開設し、公開した。PRチラシおよび地域資源資料集を作成した。
- インバウンドに対応するため、農泊推進事業において作成したポータルサイトの多言語化を行う。具体的には、英語による情報提供を行う。
- 向津具半島の各農泊体験施設への公共交通等を使用したアクセス方法を調査し、インバウンド旅行者が移動しやすいよう、ポータルサイトに掲載する。
- 向津具半島におけるWi-Fi環境の整備を行う。



図1. シンポジウム、ワークショップ等の参加状況

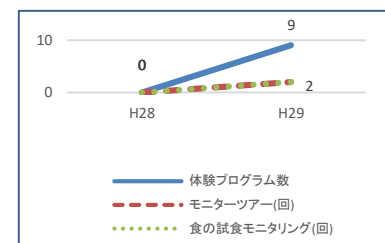


図2. その他実績

※当協議会は平成29年6月に設立されたため、28年度の実績はすべて0。

【特徴的な取組】

- (1)各種合意形成のための意向調査やワークショップ、シンポジウム、視察の実施、(2)農泊実施の中核を担う向津具エコツーリズム協議会の法人化、(3)農泊実施の体制強化に必要な人材の雇用・OJT研修、(4)地域資源を活用した観光コンテンツの企画・実施、(5)ポータルサイトやPRチラシ、パンフレット等の広報プロモーション、(6)モニターツアーや食のメニューのモニター試食等の実施、(7)旅行者ニーズやモニター評価等の情報収集アンケート調査実施、(8)マーケット・コーディネーター系専門家招聘、(9)ポータルサイト英語化、(10)Wi-Fi環境整備

- 【採択年度】
平成29年度
- 【事業実施期間】
平成29～30年度
令和元年度



油谷湾の風景



久津事務所周辺の風景



(6)モニターツアーの様子



(4)商品企画発表会の様子



(6)試食モニタリング試作風景

インバウンド対応状況 (青: 対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約